

会議録 (要約版)

会議の名称	平成30年度第2回弘前市上下水道事業経営審議会
開催年月日	平成30年10月4日(木)
開始・終了時刻	午後1時から 午後3時10分まで
開催場所	樋の口浄水場管理センター 4階会議室
議長の名	弘前大学人文社会科学部教授 飯島 裕胤
出席者	会長 飯島 裕胤 委員 竹内 智 委員 佐々木 薫子 委員 溝江 初子 委員 福士 稔 委員 杉沼 仁恵
欠席者	会長職務代理者 齊藤 嘉春 委員 三上 久志
上下水道部職員 の職氏名	上下水道部長 加藤 和憲 上下水道部参事 佐藤 嘉哉 総務課長 大高 重文 工務課長 棟方 勝雄 上水道施設課長 坂田 一幸 下水道施設課長 目賀田 年昭 総務課長補佐 木村 勲 総務課長補佐 竹内 伸幸 工務課長補佐 小野 敦弘 上水道施設課長補佐 京野 直文 下水道施設課長補佐 工藤 博幸 総務課主幹 中村 洋幸  総務課計画係長 相馬 孝康 工務課総括主査 藤田 守正 総務課主査 齊藤 祐基
会議の議題	(1) 平成29年度水道事業会計及び下水道事業会計の決算の概要について (2) 水道事業広域化について
会議資料の名称	資料1 平成29年度水道事業会計及び下水道事業会計の決算の概要について 資料2 水道事業広域化について
会議内容 (発言者、 発言内容、 審議経過、 結論等)	<b>1 開会</b> <b>2 上下水道部長挨拶</b> <b>3 会議</b> 進行：議長（飯島会長）  (1) 平成29年度下水道事業会計及び下水道事業会計の決算の概要について 総務課長より説明。 意見、質疑等は以下の通り。  <b>佐々木委員</b> 現在の料金の未収分回収の状況はどうなっていますか？  <b>木村課長補佐</b>

平成29年度の水道料金は、調定額39億2600万、収納額35億7800万、収納率は91.13%となっており、下水道使用料は同じく平成29年度で、調定額33億2800万、収納額30億3500万、収納率は91.19%です。

**佐々木委員**

収納率が上がっているようですが。

**木村課長補佐**

はい、上がっています。

**(2) 水道事業広域化について**

総務課長より説明。

意見、質疑等は以下の通り。

**飯島会長**

事業統合をしない場合は、費用負担等の標記・設定はどのようにするのでしょうか？

**佐藤参事**

今回ご説明した広域化についてですが、総務省と厚生労働省から、広域化はどのようにやるのかという部分の計画を取りまとめたものになっています。たとえば、今年度の3月末をもって、7業務を広域化する枠組みが出来上がったあとに、国から具体的な取組み指示があった場合、費用負担やアロケーションを含めて協議会を継続しながら検討していく流れになっています。ですので、現時点での費用負担、アロケーション等のシミュレーションはできていない状態です。

**溝江委員**

水道メーターは、10年に1回の頻度で交換するのでしょうか？

**総務課長**

計量法に基づくと8年に1回となりますが、弘前市の場合は、1年余裕を見て、7年に1回交換しています。

**溝江委員**

各家庭、個々に調べて、交換しているのでしょうか？

**総務課長**

個々に交換しています。

	<p><b>4 樋の口浄水場視察</b></p> <p><b>福士委員</b> 古いため、ところどころひびが入っているので、早く浄水場の更新をした方がいいと思いました。</p> <p><b>飯島会長</b> 施設は古いが、すごく丁寧に使用していると感じ、ありがたいと思うと共に、浄水場を更新してもなお、丁寧に使用することを市民として願っています。</p> <p><b>5 閉会</b></p>
その他の事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議は公開。</li> <li>・傍聴者は5名。</li> <li>・報道機関取材は3社。</li> </ul>